

6. シール

ハブベアリング用シールの特徴は、泥塩水の浸入防止と、低トルクです。

現在使用していますシールの形状と特性を表5に示します。

7. 揺動加締め

GEN 3 ボールタイプの内輪を締結する方法として従来はナットを用いていましたが、最近では、ハブの端部を冷間塑性加工（揺動加締め）で成形し内輪を締結する方式が採用されています。ナット締結方式に比べて信頼性が向上し、軽量化、コンパクト化、低コスト化が可能となります。

図7に揺動加締め方法、図8に従動輪、駆動輪の加締め締結構造例を示します。

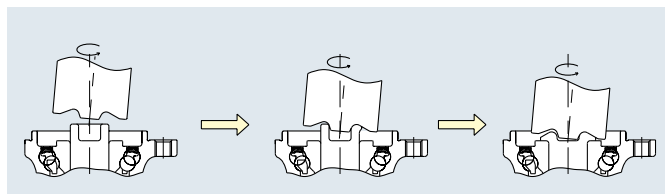


図7 揺動加締め方法

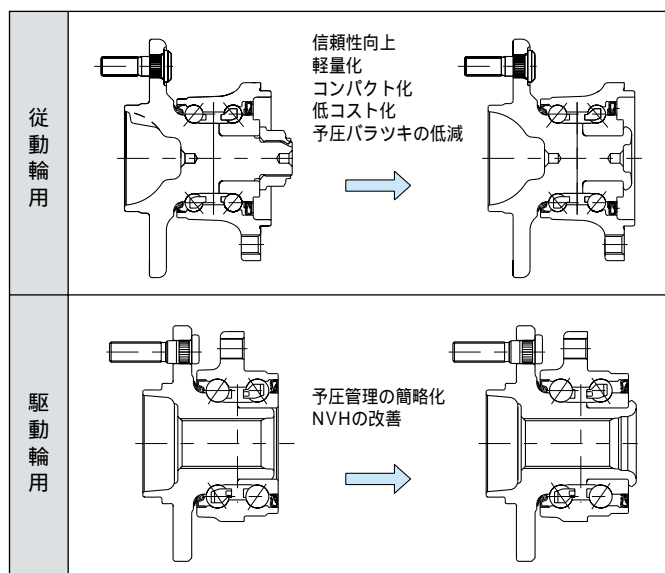


図8 従動輪、駆動輪内輪加締め締結構造例

表5 シールの形状と特性

形状 特 性		優劣の順位 > >		
		ダストリップ グリースリップ	サイドリップ	スリング
設計仕様	名 称	2枚リップシール	3枚リップシール	ハイバックシール
	特 徴	2枚リップシールは、グリースリップ、ダストリップで構成。外径部はゴム／金属嵌合により密封性と抜け耐力を確保。	2枚リップシールに、サイドリップを追加し、シール性を大幅に向上。	3枚リップシール摺動部にステンレス製スリングを追加し、リップ摺動部の耐錆性能を大幅に向上。
	*1) ゴム材質	一般用		
		高温用		
性 能	耐泥水性(サイクル数)*2)	(3～5サイクル)	(15～20サイクル)	(15～20サイクル)
	グリース漏れ			
	トルク特性			
	耐錆性			
コスト				

*1) ゴム材に通電性が必要な場合は、NTNにご相談ください。

*2) 泥水試験条件

回転速度 1,100 r/min
1サイクル 注水運転+乾燥停止
泥 水 関東ローム粉 JIS 8種 10wt%